

Information & HIROBA

■各地の表彰式・つどい

●12月2日(土) 埼玉県本部

全国で一番早く発足した埼玉県本部(事務局:さいたま商工会議所)は、50年以上にわたって、青少年の心の育成に力を入れています。つどいでは、作文コンクールの表彰と、功労者表彰、実践指定校(さいたま市立



高村校長(川口市立安行小)のあいさつ

東宮下小、川口市立安行小)の活動発表等が行われました。安行小の高村美恵校長は、「身の回りにたくさん

●12月2日(土) 群馬県 富岡支部

支部の役員が、おそろいの黄色いスタッフジャンパーを着て、参加者をあたたかく迎えているのが印象的だった「富岡のつどい」。特に女性役員の活躍が目立ち、作文コンクールや、支部の活動に女性の細やかな心遣いは欠かせない、とのこと。今年も、参加者へのお土産には、大根白菜、人参などたくさん野菜が配られ、「おもてなし」の心があふれるつどいとなりました。

●12月12日(火) 千葉県 松戸支部

松戸支部(事務局:松戸商工会議所)の作文コンクール表彰式には、平日にも関わらず保護者や学校の先生が多く参加。中央本部からは小林和明理事が出席し、「この表彰を忘れず、これからも親切を実行してほしい」とメッセージを贈りました。立派なトロフィーや楯を、誇らしそうに受け取る子供たちの姿に顔がほころびます。市長賞に輝いた常盤平第三小学校の谷田部雄陽くん、第一中



五郎畑 支部代表より市長賞の贈呈

学校の吉田旭陽くんは受賞作文を朗読。実体験を通し、親切の温かさや大切さを訴えた作文は、参加者の胸をうちました。

■県内の受賞者を表彰

今年度の内閣官房長官賞を受賞した江川良弘さん(財部支部代表)、



表彰を受ける米重さん(左)と江川さん(中央)

はがきキャンペーンで「小さな親切」

運動本部賞受賞の米重佳代子さんの表彰が、地元鹿児島県本部で行われました。92歳の祖母への感謝をつづり入賞した米重さんは、MBC(南日本放送)の取材を受け、表彰後、祖母の家を訪問し受賞作品を朗読する場面が放送されました。孫の想いに、「この年になると、お金やものでなく人からの『気持ち』をもらうことがうれしい」と感動を語る祖母の姿に、人生の豊かさを教えられました。

■生駒の豊かな心育てて50年

今年度50周年を迎えたのは、奈良県生駒支部(事務局:南都銀行生駒支店)。中央本部より早い昭和44年に作文コンクールをスタートさせ、入賞者本人の作文朗読が電話で聴ける「ふれあいテレホン」、「親と子の自然教室」の開催など、独自の取り組み

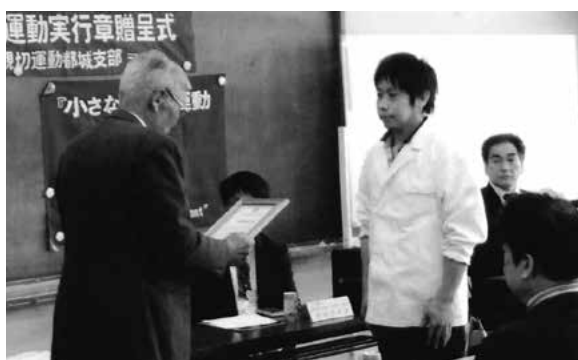


過去20年間の優秀作文が収録された記念文集「ふれあい」と記念誌

あなたの街のしんせつさん
～「小さな親切」実行章受章者紹介～

1歳おめでとう

最近では、ふるさと納税の受入額が2年連続ナンバーワン、返礼品の焼酎やお肉が大人気の宮崎県都城市。市内の菓子店「昭栄堂」を営む遠武憲明^{とのおけのりあき}さんは、「初めての誕生日に、ケーキを囲んでみんなで祝ってほしい」と、1歳を迎えた赤ちゃんにバースデーケーキをプレゼントしています。遠武さんは、明治創業の「昭栄堂」の4代目。老舗店だからこそ「地域へ恩返しをしたい」との思いがあったそうです。支店も含め、プレゼントしているケーキの数は年間約800個。今日もどこかで、誕生日を祝う赤ちゃんとその家族を笑顔にしているでしょう。



都城支部より実行章を受ける遠武さん

お困りですか？

ある日、福岡県北九州市のデパート「コレット井筒屋」に、困り果てた様子のお客様が来店。15年ぶりに教え子と会うため、ニュージーランドから来日したそのお客様は、携帯電話が不通で教え子と連絡をとることができず、助けを求めにきたのです。事情を知った同店の濱田恵子^{はまのけいこ}さん、河上奈々絵^{かみ ななえ}さん、楠本伸子^{くすもと のぶこ}さんは、代わりに教え子と連絡をとるなど、親身になって再会を手助け。言葉がわからない旅先でのトラブルは本当に不安ですが、彼女たちの親切はきっと、そのお客様にとって忘れられない旅の思い出となったことでしょう。

で子どもたちの心を育てる活動に力を入れてきました。また、会報を毎月発行するなど、広報活動にも大変熱心です。11月25日(土)には、盛大な記念式典を開催。副代表の宮本しげ子^{みやもと しげこ}さんは、「時代が変わっても人を思いやる心は必要不可欠。共にこの運動をさらに進めてまいりましょう」と呼びかけました。

■女子大生に「小さな親切」運動を講義

11月22日(水)、東京・昭和女子大学初等教育学科4年・幼児教育コース約60名を対象に、中央本部の山橋専務理事が講義を行いました。学生さんのうち7割ほどの方は、春から幼稚園教諭や、保育士さんになると



昭和女子大で講義をする山橋専務理事

のこと。この機会に「小さな親切」運動に触れていただき、今後の幼児教育に役立ててもらおうと、運動の

【お詫び】

「小さな親切」誌秋号(508号)14ページにおいて、学校名の誤りがありました。

の変更をお願い申し上げます。

町2-20-4

【旧】東京都千代田区三崎町2-20-4
【新】東京都千代田区神田三崎

の住所が一部変更になります。

【お知らせ】
平成30年1月1日より、中央本部

の住所が一部変更になります。

和歌山県 阪口繁昭／山口県 福増満／山口県 天野洋子

【寄附者ご芳名】
(H29.10月〜12月末／敬称略・順不同)

小学校の児童たちは力を合わせて海岸清掃↓(正)洋野町立種市小学校の児童たちは力を合わせて海岸清掃

関係各位ならびに読者の皆さまにご迷惑をお掛けしましたことをこの場を借りて深くお詫び申し上げます。

【お知らせ】
・キャプシヨン(誤)用野町立種市小学校の児童たちは力を合わせて海岸清掃↓(正)洋野町立種市小学校の児童たちは力を合わせて海岸清掃

正しくは下記のとおりです。
・4段目・4行目(誤)用野町立種市小学校↓(正)洋野町立種市小学校